

Hawaii Report (No.2)

令和4年9月13日

ハワイ島にある姉妹校ホノカア高校で、短期留学生2人の生活が本格的にスタートしました。まずは、校長室を訪問し、マツムラ校長先生に挨拶を行いました。校長先生から「加計高校から再び留学生を迎えることができ、とてもうれしいです。楽しんでください。」と心強いお言葉をいただき、緊張していた留学生2人もほっとした表情でした。



マツムラ校長先生（中央）と

本日は日本語の授業3コマに参加しました。小さなグループに分かれて、ホノカア高校の生徒は日本語で、加計高校の生徒は英語で、それぞれ自己紹介を行いました。ひとつのコマは60分あり、終了時には2人ともかなり疲れていましたが、姉妹校の生徒たちとコミュニケーションを十分にとることができました。



日本語授業の様子

放課後は、歓迎式と Potluck Dinner Party（料理持ち寄りによる夕食会）を開催していただきました。加計高校の生徒2人は浴衣に着替えて参加しました。ホノカア高校の先生方や生徒たちから「一緒に写真を撮って！」と長い行列ができていました。



歓迎のレイをいただきました 加計高校からのお土産を披露 姉妹校の生徒たちと記念撮影

本日の最後は、アメリカンフットボール観戦です。「あれれっ〜!?!」何か変ですよ。いつものホノカアドラゴンズじゃないです。ヘルメットもないし、チアリーディングも・・・!?

実は、ホノカア高校が現在行っている「ホーム・カミング・ウィーク」中の行事の1つで、学年対抗のガールズチームによるフットボールの試合なんだそうです。いつも試合を行っている選手がチアリーディングを行っていました。留学生2人もとても楽しく観戦できました。

